

「くらやみ祭」1000 年以上の歴史が 一冊の本になりました。

府中市郷土の森博物館館長 小野一之さん推薦！

これまで、この祭を知るには郷土の森博物館常設展示室の祭コーナーと同館発行のブックレットを人には薦めてきた。今回のかぶらぎさんの本の登場により、これを上回る強敵（仲間？）が現れたのである。このことを、武蔵府中の伝統文化の理解と継承、府中の人たちの絆の発展のために、心から喜び、本書を推薦したい。

1000 年以上つづく例大祭 くらやみ祭ってナンだ？

著：かぶらぎみなこ

定価：本体 1800 円＋税／発行：遊泳舎

府中市在住の
著者による、
イラスト満載の
ガイドブック!!



「くらやみ祭」とは？

東京都府中市にある西暦 111 年起源の大國魂神社で毎年 5 月に開催されるお祭りです。1000 年を超える伝統と格式のある例大祭で、「武蔵府中くらやみ祭」として東京都指定無形文化財にも登録されています。かつては街の明かりを消した深夜の暗闇の中で行われていたため「くらやみ祭」と呼ばれるようになりました。

